

USBオーディオボックス

取扱説明書



お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この**取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」をよくお読みください。


定期的に点検する

1年に1度は、故障したまま使用していないかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら



- 1 パソコンやPS3の電源を切る
- 2 専用USBケーブルをパソコンやPS3から抜く
- 3 お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する

警告 火災・感電により大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに専用USBケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

分解しない

感電の原因となることがあります。内部の点検および修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

本体を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。

大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるぐらいの音量で聞きましょう。

コード類は正しく配置する

USBケーブルは足にひっかけるとパソコンやPS3の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。

商標について

- “WALKMAN”、“ウォークマン”およびそのロゴは、ソニー株式会社の日本国およびその他の国における登録商標または商標です。
- “PS”および“PlayStation”は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。また、“PS3”は同社の商標です。
- Microsoft および Windows は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- Macintosh、Mac OSはApple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- IBMおよびPC/ATは、米国International Business Machines Corporationの商標および登録商標です。
- Pentiumは、Intel Corporationの登録商標または商標です。
- Skype™はSkype Limited社の登録商標です。
- 本書ではWindows® XP Home Edition、Windows® XP ProfessionalおよびWindows® XP Media Center EditionをWindows XPと記載しています。
- 本書ではWindows Vista®をWindows Vistaと記載しています。
- 本書ではWindows® 7 EditionをWindows 7と記載しています。
- 本書ではMacintosh®をMacintoshと記載しています。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

主な特長

- PCノイズの影響を受けにくく、クリアーな音質を実現するUSBによるデジタル伝送 音楽鑑賞、Skypeに最適です。
- ボリューム調整やマイクミュートのリモコン操作が可能
- 専用USBケーブル付属

主な仕様

周波数特性	20 ～ 20,000 Hz(ヘッドホン出力) 200 ～ 10,000 Hz(マイク入力)
入・出力端子	ヘッドホン出力(ミニジャックノステレオ) マイク入力(ミニジャックノモノラル) プラグインパワー対応 USB端子
電源	USBノスパワー対応(5 V 100 mA)
最大外形寸法	約 31 × 16 × 73 mm(幅ノ高さノ奥行き)最大突起部含まず
質量	約 25 g
動作環境	PS3ノPS3の音声チャットに利用可能 (ゲームの音声は聞こえません)。また、USBオーディオボックスでの音量調節はできません。) 対応パソコン: IBM PCノAT互換機、Apple製Macintosh 対応OS: Windows 7 Starter/Home Basic/Home Premium/Professional/Ultimate Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate Windows XP Home Edition (SP3)/Professional (SP3)/Media Center Edition 2004 (SP2以降)/ Media Center Edition 2005 (SP2以降) Mac OS X (10.3以降) CPU: Pentium II 266 MHz 以上 USBポート装備*1 専用USBケーブル(1) 取扱説明書 (1) ソニーご相談窓口のご案内 (1)
付属品	

- 上記の動作環境において、すべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
- 自作PCおよびOSの個人でのアップグレード、マルチブート環境での動作保証はいたしません。
- すべてのパソコンに対して、システムススペンド、スリープ、ハイバーネーションなどの動作を保証するものではありません。

*1 本機は、USB (USB2.0 Full Speed)に対応しています。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

ご注意

CE マークは主にEEA (European Economic Area) 各国など、法律に定められた国においてのみ有効です。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 落したり、ぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
- 専用USBケーブルのコードを強く引っ張らないでください。プラグを持って抜き差ししてください。
- 故障の原因になりますので、次のような場所は避けてください。
 - 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所
 - 窓を閉め切った自動車内(特に夏季)
 - 風呂場など、湿気の多い所
 - ほこりの多い所、砂地の上
 - 磁石、スピーカーボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く
 - ラジオやテレビジョン受信機の近く
- ネットワークなどの通信状態によってはヘッドセットやアクティブスピーカーの音が途切れる場合があります。
- 大きな音量で聞かないようにご注意ください。お使いのヘッドセットによってはヘッドセットからの音をマイクが拾って、ピーという音が生じることがあります。(ハウリング現象)

お手入れについて

表面が汚れたときは、水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で拭いたあと、からぶきしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためるので使わないでください。

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう1度点検してください。それでも問題が解決しないときは、お買い上げ店、またはソニーサービス窓口、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

「故障かな？と思ったら」に記載されている症状以外の誤動作については、以下の手順を行うと正常に戻ることがあります。		
<ul style="list-style-type: none">専用USBケーブルを抜き、再びパソコンまたはPS3と本機を専用USBケーブルで接続する。パソコンと本機をつないだ状態で、パソコンを再起動する。専用USBケーブルを抜き、パソコンを再起動する。再起動後、パソコンと本機を専用USBケーブルで接続する。		

症状	原因	処置
ヘッドセットやアクティブスピーカーの音が小さい。	ヘッドホン端子にヘッドホンプラグがきちんと接続されていない。 パソコンのボリュームコントロールまたはお使いのソフトウェアの音量が絞られている。	ヘッドホンプラグをしっかりと接続する。 <ul style="list-style-type: none">ボリュームコントロールを調節する。お使いのソフトウェアの音量を上げる。
ヘッドセットやアクティブスピーカーの音が出ない。	専用USBケーブルでパソコンまたはPS3に接続されていない。 ヘッドホン端子にヘッドホンプラグが接続されていない。 パソコンで音楽ソフトなどの再生中に本機を接続した。	専用USBケーブルでパソコンまたはPS3に接続する。 ヘッドホンプラグをヘッドホン端子に接続する。 音楽ソフトなどの再生を一度停止し、再び再生する。
パソコンのオーディオ再生デバイスが正しく設定されていない。	Windows XP スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド、音声、およびオーディオデバイス→サウンドとオーディオデバイス→オーディオタブを選択→音の再生の既定のデバイスからUAB-350を選択 Windows Vista スタートメニュー→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→サウンド→再生タブを選択→再生デバイスからUAB-350を選択して 規定値に設定 をクリック Windows 7 スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド→再生タブを選択→再生デバイスからUAB-350を選択して 規定値に設定 をクリック Macintosh Appleメニュー→システム環境設定→サウンド→出力タブを選択→サウンドを出力する装置の選択からUAB-350を選択	

	パソコンのボリュームコントロールまたは音楽再生ソフトウェアなどがミュートにされている。	ミュートを解除する。
	USB機器としてパソコンに認識されていない。	パソコンを再起動する。
	WDMによるデジタル再生機能に対応していないCD-ROMドライブを使用している。	WDMによるデジタル再生機能に対応したCD-ROMドライブをお使いください。
音声の途切れる。	パソコンのCPU負荷が大きい。 同時に他のUSB機器を使用している。	他のアプリケーションを終了する。 他のUSB機器の使用を停止する。

音声録音(入力)できない。	マイク端子にマイクプラグが接続されていない。 MIC MUTINGボタンがMUTINGになっている。 パソコンのオーディオ録音デバイスが正しく設定されていない。	マイクプラグをマイク端子に接続する。 MIC MUTINGボタンをOFFにする。 Windows XP スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド、音声、およびオーディオデバイス→サウンドとオーディオデバイス→オーディオタブを選択→録音の既定のデバイスからUAB-350を選択 Windows Vista スタートメニュー→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→サウンド→録音タブを選択→オーディオ録音デバイスからUAB-350を選択して 規定値に設定 をクリック Windows 7 スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド→録音タブを選択→オーディオ録音デバイスからUAB-350を選択して 規定値に設定 をクリック Macintosh Appleメニュー→システム環境設定→サウンド→入力タブを選択→サウンドを入力する装置の選択からUAB-350を選択
録音された音声小さい。	マイク端子にマイクプラグがきちんと接続されていない。 パソコンのマイク入力レベルが小さすぎる。	マイクプラグをしっかりと接続する。 パソコンの入力レベルを大きくする。
マイク音声に雑音が入る。	マイクの側に電灯線、蛍光灯、携帯電話などがある。	電灯線、蛍光灯、携帯電話などをマイクから遠ざける。
マイク音声が入らない。	パソコンまたはPS3のマイク入力レベルが大きすぎる。	パソコンまたはPS3のマイク入力レベルを小さくする。
本機のMIC MUTINGボタンが機能しない。	パソコン側でマイク入力をMUTINGにすると、本機のMUTINGボタンを押しても解除することができません。 PS3でマイクをオフにしている。	パソコン側でMUTINGを解除する。 PS3でマイクをオンにする。

なお、パソコンまたはPS3の操作について詳しくは、お使いのパソコンまたはPS3の取扱説明書をご覧ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではUSBオーディオボックスの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。

各部のなまえ

接続部

- 1

VOLUME +* /- ボタン

ヘッドセットの音量を調節します。

2

MIC MUTING ボタン

(消灯)OFF:マイク入力は無ミュートされません。
(点灯)MUTING:マイク入力はミュートされます。
- 3

ヘッドホン端子

4

マイク端子*(プラグインパワー対応)

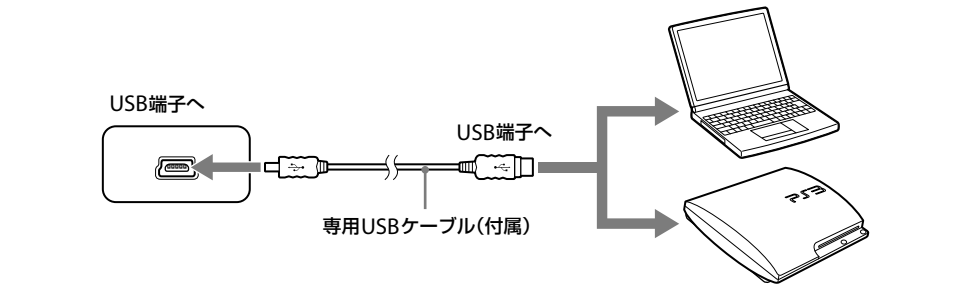
5

USB端子

* 識別用の突起(凸点)がついています。操作の目印としてご利用ください。

パソコンまたはPS3と接続する

パソコンまたはPS3と、本機を、付属の専用USBケーブルで接続します。



ご注意

- PS3は音声チャットの機能でのみ本機を利用できます。ゲームの音声は聞こえません。また、USBオーディオボックスでの音量調節はできません。
- 本機はUSB(USB2.0 Full Speed)をサポートしています。
- USBハブ、またはUSB延長ケーブルをお使いの場合の動作保証はいたしかねます。必ず付属の専用USBケーブルを使って接続してください。
- 本機をパソコンに接続した場合、パソコン側の音量が最大になる場合があります。ご使用前にパソコン側の音量を下げてください。
- 本機を使用した場合、パソコンからのデジタル放送の音声は出力されません。デジタル放送の音声を聞く場合は、本機を使用せずに、ヘッドセットやアクティブスピーカーなどを直接パソコンに接続してください。

USBドライバをインストールする

お使いのパソコンのOSが、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、およびMacintoshの場合、USBドライバはOSに含まれており、本機を初めてUSB端子に接続したときに、USBドライバがインストールされます。パソコンの画面にしたがってインストールしてください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

異なるUSBポートに本機を初めて接続した場合は、USBドライバのインストールが必要な場合があります。

Windows XP

本機をパソコンに接続すると、自動的にUSB複合デバイス、USBヒューマンインターフェイスデバイス、USBオーディオデバイスがインストールされます。

Windows Vista/Windows 7

本機をパソコンに接続すると、自動的にUSB複合デバイス、USBヒューマンインターフェイスデバイス、UAB-350がインストールされます。

Macintosh

本機をパソコンに接続すると、自動的にUAB-350がインストールされます。

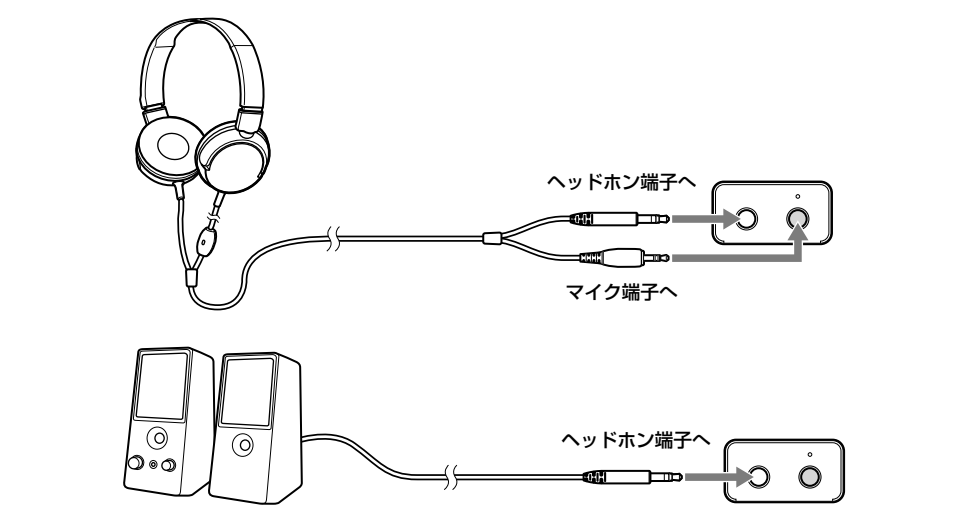
音楽CD再生の設定をする

本機にて音楽CDを聴くためには、お手持ちのパソコンのCD-ROMドライブで、デジタル音楽CDを使用可能にする設定が必要です。お使いのパソコンのOSがWindows XPの場合、下記の手順にしたがって**このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にする**をチェックしてください。Windows Vista、Windows 7、Macintoshの場合、音楽CD再生の設定は不要です。

スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド、音声、およびオーディオデバイス→サウンドとオーディオデバイス→ハードウェアタブを選択→音楽再生用のCD-ROMドライブを選択して**プロパティ**をクリック→再度**プロパティ**タブをクリック→**このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にする**をチェック

ヘッドセットやアクティブスピーカーと接続する

ヘッドホンプラグを本機のヘッドホン端子に、マイクプラグを本機のマイク端子に接続します(プラグインパワー対応)。



ヘッドセットから音楽/音声出力されないときは

音楽ソフトなどを再生中に本機の専用USBケーブルをパソコンに接続すると、音楽/音声はヘッドセットから出力されないことがあります。その場合は、音楽ソフトなどの再生を一度停止し、再び再生を行ってください。(お使いのソフトウェアによっては、ソフトウェアの再起動が必要な場合があります。)

マイク入力レベルを調節するには

マイク入力の音量は、パソコンまたはPS3側で、確認と調節を行います。パソコンをお使いの場合はパソコンのOSを確認して、下記の手順にしたがって入力レベルの確認と調節をしてください。パソコンの操作について詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

PS3をお使いの場合は、PS3の取扱説明書をご覧ください。

■Windowsの場合

Windows XP

スタートメニュー→すべてのプログラム→アクセサリ→エンターテインメント→サウンドレコーダーで録音を行い、再生してマイク入力レベルを確認→マイク入力レベルが大きすぎる場合や小さすぎる場合は、**スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド、音声、およびオーディオデバイス→サウンドとオーディオデバイス→オーディオタブ**を選択して**録音の既定のデバイス**がUAB-350になっていることを確認し、**音量**をクリック→**録音コントロール**のスライダーでマイクの入力レベルを調節

Windows Vista

スタートメニュー→すべてのプログラム→アクセサリ→サウンドレコーダーで録音を行い、再生してマイク入力レベルを確認→マイク入力レベルが大きすぎる場合や小さすぎる場合は、**スタートメニュー→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→サウンド→録音**タブを選択→**オーディオ録音デバイス**からUAB-350を選択して**規定値に設定**をクリック→再度UAB-350を選択して**プロパティ**をクリック→**レベル**タブを選択してスライダーでマイクの入力レベルを調節

Windows 7

スタートメニュー→すべてのプログラム→アクセサリ→サウンドレコーダーで録音を行い、再生してマイク入力レベルを確認→マイク入力レベルが大きすぎる場合や小さすぎる場合は、**スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド→録音**タブを選択→**オーディオ録音デバイス**からUAB-350を選択して**規定値に設定**をクリック→再度UAB-350を選択して**プロパティ**をクリック→**レベル**タブを選択してスライダーでマイクの入力レベルを調節

■Macintoshの場合

Appleメニュー→システム環境設定→サウンド→入力タブを選択してスライダーでマイクの入力レベルを調節

ご注意

- 本機のマイク入力は、オーディオ録音デバイスのミュートに対応していません。USBオーディオボックスのMIC MUTINGボタンをご使用ください。
- お使いのソフトウェアによっては、設定が必要な場合があります。お使いのソフトウェアの取扱説明書などをご確認ください。

製品登録のすすめ
ソニーは、製品をご購入いただいたお客様をサポートの充実を図るため、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

パソコンから
<http://www.sony.co.jp/avp-regi/>



携帯電話から
2次元コード対応のカメラつき携帯電話の読み取り機能で
ご利用ください。
<http://reg.msccm.sony.jp/avp/>

ソニーの相談窓口のご案内

本機についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

ホームページで調べるには

➔ AV 関連商品・アクセサリ カスタマーサポートへ(<http://www.sony.co.jp/av-acc>)
USBオーディオボックスに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

電話・FAX でのお問い合わせは

➔ ソニーの相談窓口へ(下記電話・FAX番号)
• お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

セット本体に関するご質問時:

- 型名:UAB-350
- 製造(シリアル)番号:USBオーディオボックス本体裏側のラベルに記載
- ご相談内容:できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

接続に関するご質問時

質問の内容によっては、本機に接続される機器についてご質問させていただく場合があります。事前にはわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

**使い方
相談窓口** フリーダイヤル……………0120-333-020
携帯電話・PHS…一部のIP電話:0466-31-2511

**修理
相談窓口** フリーダイヤル……………0120-222-330
携帯電話・PHS…一部のIP電話:0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

左記番号へ接続後、最初の
ガイダンスが流れている間に
「309」+「#」を押してください。
直接、担当窓口へおつなぎします。